

令和6年度 歴風トーク第2回

庄原市の前方後円墳について

話題提供者 藤本 隼也さん

(庄原市教育委員会生涯学習課 主事)



甲山古墳の航空写真

庄原市には2,200を越える多くの遺跡があり、そのうち約1,900は古墳が占めています。また、全長40mを超える大型の前方後円墳が集中する地域として注目されています。

今回は、令和元年から実施している甲山古墳の発掘調査の成果や新たに見つかった大型前方後円墳を紹介し、古墳時代の庄原市について考えます。



甲山古墳から出土した須恵器

日 時 令和7年1月26日(日) 14:00~16:00

会 場 みよし風土記の丘ミュージアム 研修室

定 員 100名(事前申込が必要です。先着順で受け付けます)

参加費 無料(※展示の観覧には別途入館料が必要です)

申込方法

電子申請システム・Eメール・FAX・はがきのいずれかで、
【回数・氏名・年齢・住所・電話番号】を記入し、館まで
お申込みください。



【電子申請システム】

みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 三次市小田幸町122
TEL 0824-66-2881 FAX 0824-66-3106
e-mail: rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp